

一本でブロードバンドの適合性評価が可能

特許取得
特許第6060295号

携帯電話・スマートフォン等の電波防護指針への適合性評価(SAR評価)や、人体近傍で使用される送受信アンテナの放射特性の評価や開発に用いることができます。

特徴

①700MHz～6GHzの幅広い周波数帯域に適応

これ1本でブロードバンドの評価が可能です。

周波数毎の液剤交換の手間が省け、作業効率UP、コストDOWNが図れます。

また、複数の周波数を同時に測定する場合にも対応可能です。

②人に優しい成分

主原料が界面活性剤ですので、家庭用洗剤のように取り扱えます。

有機溶剤を使用していないため、有機溶剤健康診断が不要です。また、においが少なく、透明度も高いため、取り扱いやすい液剤です。

※ただし、手荒れなどの原因となることがありますので、取り扱いの際は保護具を着用してください。

③広い温度領域での使用が可能

液温が19℃～25℃で測定に使用することができます。

④高い保存性

原料に雑菌の繁殖を抑える効果があり、

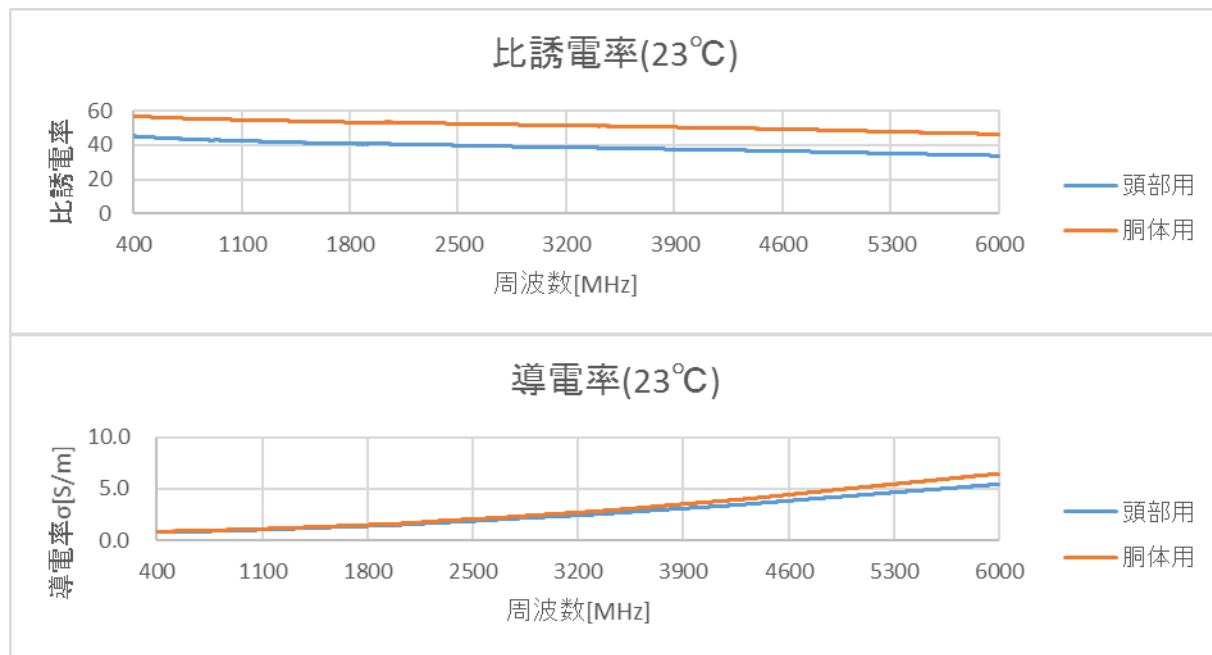
カビなどによる液剤の劣化を防ぐことができます。



製品特性

■周波数特性

比誘電率と導電率の周波数特性



| 帯域 [MHz] | 利用サービス | 周波数 [MHz] | 頭部用 比誘電率*1 | 頭部用導電率 [S/m]*1 | 胴体用 比誘電率*1 | 胴体用導電率 [S/m]*1 |
|-------------|----------------|--------------|------------------|-------------------|------------------|-------------------|
| 700 | LTE | 735 | 43.59 (+3.9%) | 0.86 (-2.2%) | 55.55 (-0.1%) | 0.95 (-1.6%) |
| 800 | W-CDMA, LTE | 835 | 43.23 (+4.2%) | 0.90 (+0.7%) | 55.38 (+0.1%) | 0.97 (+0.9%) |
| 900 | W-CDMA | 900 | 42.96 (+3.5%) | 0.92 (-4.4%) | 55.09 (+0.2%) | 1.01 (-3.4%) |
| 1500 | W-CDMA, LTE | 1450 | 41.64 (+2.8%) | 1.19 (-0.3%) | 54.04 (+0.1%) | 1.29 (-0.6%) |
| 1800 | W-CDMA, LTE | 1770 | 40.86 (+2.1%) | 1.36 (-1.7%) | 53.36 (+0.0%) | 1.48 (-1.4%) |
| 2000 | W-CDMA ,LTE | 1950 | 40.74 (+1.9%) | 1.44 (+3.5%) | 53.25 (-0.1%) | 1.56 (+3.3%) |
| 2450 | 無線LAN | 2450 | 39.99 (+2.0%) | 1.82 (+1.2%) | 52.54 (-0.3%) | 2.01 (+3.6%) |

*1 : ()内は規格値との偏差

製品特性

■ 温度特性

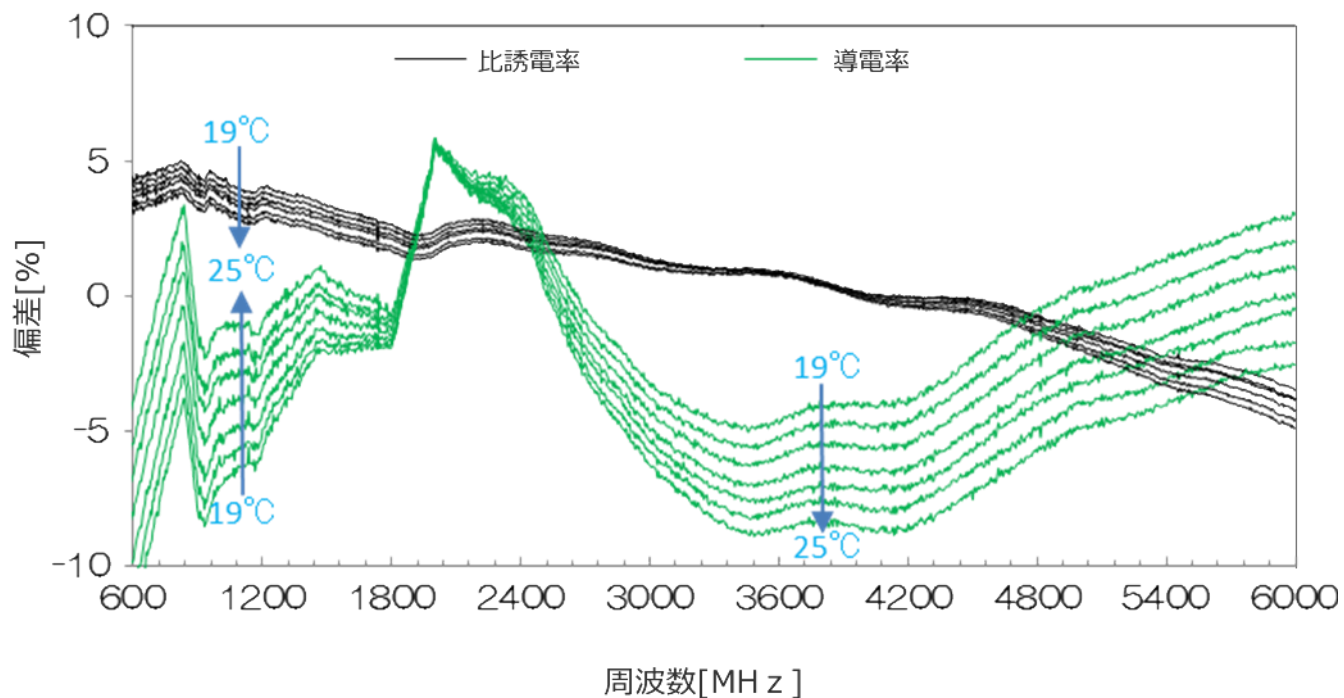


図1.温度特性頭部等価用

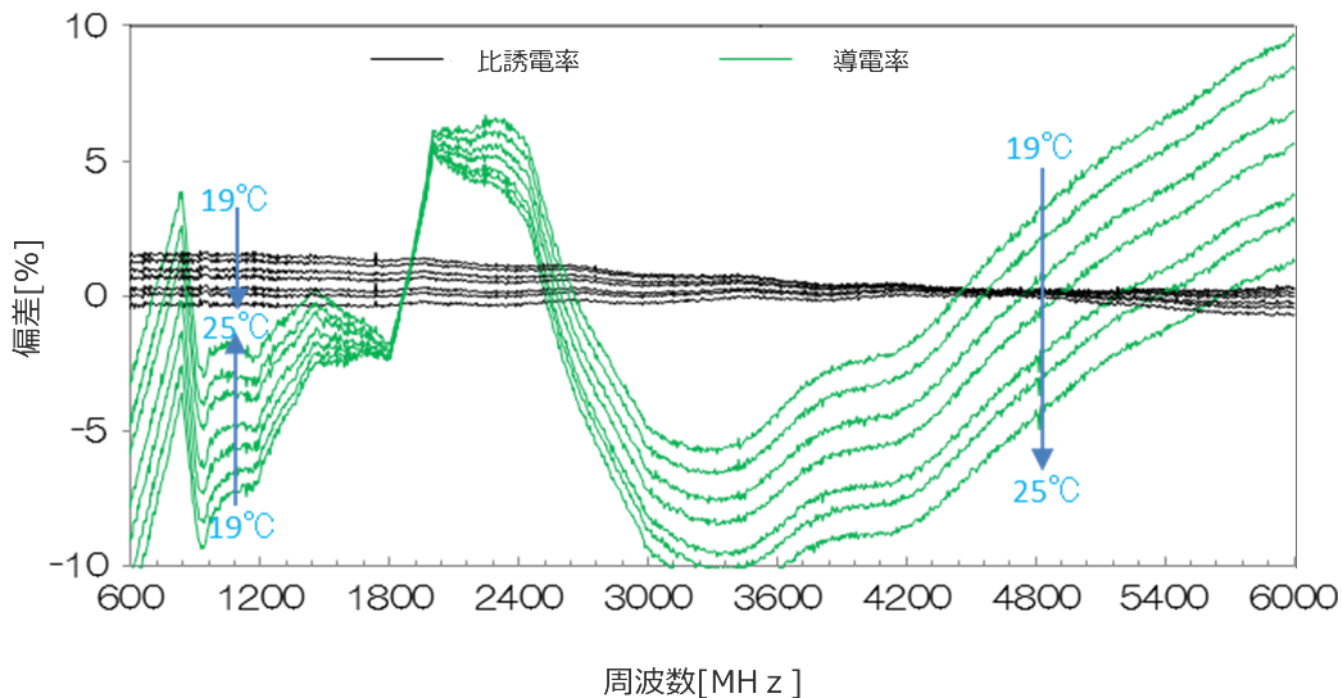


図2.温度特性胴体等価用

※本液剤は液温23°Cでの使用を前提に設計しております。

製品仕様

■ 【ブロードバンド対応 SAR評価液剤】

| | |
|----------------------|---|
| 色 | 淡黄色透明 |
| におい | 微香 |
| 適応周波数 | 700MHz ~ 6GHz (規格値との偏差±10%以内) |
| 使用温度 | 19~25℃ (推奨: 23℃) |
| 内容量 | 10リットル |
| 容器寸法*1 [H×W×D mm] | 290×250×175 |
| 対応規格等 | 頭部等価液剤: IEC 62209-01, IEEE-STD 1528, FCC OET BULLETIN 65, ARIB-STB T56 胴体等価液剤: FCC OET BULLETIN 65 |

(注) 1. 容器はポリエチレン製

- 取り扱い上のご注意
 - ・ 取り扱いの際には、**保護具を着用**してください。
 - ・ **密閉した容器に保管**してください。
 - ・ 電気定数の調整には**脱イオン水を使用**してください。
- 保存について
 - ・ 保存の際は**直射日光を避け、常温で保管**してください。
 - ・ **ポリプロピレン (PP) 系の容器は硬化するおそれがありますので、ふたも含めてご使用にならないで下さい。**
- 廃液処理
 - ・ 大量に廃棄する場合は、スクラバーを具備した焼却炉で焼却処理を行うか、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託してください。

*本製品のSDSは下記お問合せ先までご連絡ください。

*本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。

KANEMCSAR201706

お問い合わせ先

Tel: 0422-51-9811 E-mail: emc-sales@ml.ntt-at.co.jp

http://keytech.ntt-at.co.jp/analysis_equipment/prd_4004.html

NTTアドバンステクノロジー株式会社

グローバル事業本部 環境ビジネスユニット
〒180-0012 東京都武蔵野市緑町3-9-11 NTT武蔵野研究開発センタ内